

# 議会での提言 がまたひとつ! 実現に向けて 動き始める...



特集 来年度当初予算案  
& 会派の解消

「前乗り・後ろ降り／運賃先払い」方式  
2028年度末までに市バスで導入へ!

すがや浩平  
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....  
.....  
.....  
.....

お名前	フリガナ	ご連絡先	( ) -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

## 市政を一緒に、変えませんか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所では、市民からの陳情の対応や議会での質問に必要な政務調査活動をはじめ、議会報告のポスティングといった広報活動のサポートなど、みなさんの得意分野をいかしながら、可能な範囲でお手伝いをお願いできるボランティアスタッフを募集しています。



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会をおこなっています。

わたし、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しています。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。市政に関するご意見・ご要望にもお応えします。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願ひ (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)  
ご自宅の外壁・窓ガラス・フェンスなどのポスター掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

# 来年度当初予算案&会派の解消

## 01 2026年度・京都市一般会計当初予算案

市の来年度当初予算案は過去最大規模となる総額1兆79億6700万円に  
財政の硬直化を示す経常収支比率は2024年度決算ベースで100.4%

京都市は2月9日、2026年度一般会計当初予算案を発表した。市の来年度当初予算案は、総額1兆79億6700万円(前年度比5.3%増)で、新型コロナウイルス対策費などで唯一1兆円を超えた2021年度を上回り、過去最大規模となった。

歳入では、個人所得の増加や地価の上昇などによる個人市民税や固定資産税のほか、3月から最高額を1万円に引き上げる宿泊税などが過去最高を更新する見通しで、市は3563億700万円(前年度比6.0%増)の市税収入を見込んでいる。

歳出では、社会福祉関連経費や人件費、施設の老朽化対策費などが増加するものの、4年連続で収

支均衡の予算編成となった。また、新規・充実事業は、3年目を迎える松井市政で最も多い計131事業となり、市バスなどの「市民優

先価格」の2027年度中の導入に向けた関連経費のほか、市バスの混雑解消に向けたアンケートやデータ分析基盤の整備に2億6850万円、京都離れが指摘されている修学旅行生の誘致の強化に2億200万円、国内外のクリエイティブ人材の受け入れ体制や地域での交流を促進する仕組みづくり

に1億2100万円、第2子以降の保育料無償化の私立幼稚園への拡充に5900万円、65歳以上の加齢性難聴者の補聴器購入費の助成に2820万円など計106億8080万円が盛り込まれた。

## 02 会派の構成

改新京都が会派を解消  
無所属議員は8名に!



▲「京都の未来を切り開く予算」だと位置づける松井京都市長

一方で、扶助費や人件費などの義務的経費の一般財源に占める割合が100%に近いほど、財政の硬直化を示すとされる市の経常収支比率は、2024年度の決算ベースで100.4%にまで上昇

しており、松井市長も2月4日の記者会見で、「支出面で社会保障費も人件費も大きくなっており、財政状況はぎりぎり」との認識を示している。

京都市議会は2月3日、改新京都が同日付けで会派を解消したと発表した。2025年1月に同会派を結成した片桐直哉議員(47) 〓北区・3期〓と小島信太郎議員(39) 〓山科区・2期〓は、市議会の下村議長宛てに会派解消の届け出などを提出し、両議員は再びそれぞれ無所属となった。これにより、市議会の無所属議員は、わたしを含めて8名となり、過去に9名いたことがある1960年以来的の多さとなった。

改新京都の会派解消に伴う、市議会の新たな会派構成は以下の通り。

- ▽自民党19名▽維新・京都・国民15名▽共産党14名▽公明党11名▽無所属8名(2増)

## 「前乗り・後ろ降り／運賃先払い」方式 2028年度末までに市バスで導入へ!

昨年2月の市議会で早期実現を市に強く求める!  
2026年度からバス停留所の現地調査など開始

京都市交通局は1月29日、市バス車内の混雑対策として、2028年度末までに、市バスのすべての均一運賃系統の62路線で、「前乗り・後ろ降り／運賃先払い」方式を導入すると発表した。

市交通局は、現在の市バスの「後ろ乗り・前降り／運賃後払い」方式からの変更に伴い、バス停留所付近の縁石の撤去や点字ブロックの移設のほか、バス車両の改修などに約20億円の事業費を見込んで



▲昨年の市議会で市バス車内の混雑対策について取り上げる菅谷浩平議員

であり、3月に引き上げられる宿泊税などが財源に充てられる。

わたしは昨年2月の市議会において、混雑する市バスの「後ろ乗り・前降り／運賃後払い」方式の問題点を指摘し、「前乗り・後ろ降り／運賃先払い」方式の導入の早期実現を市に強く求めている。

市交通局は、2026年度から市内にあるバス停留所の現地調査などを開始し、2028年度から改修工事に着手する予定だ。



▲市バスに「前乗り・後ろ降り／運賃先払い」方式が導入される様子

## 京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (39)

すがやこうへい



所属政党/なし(無所属)  
※2025年3月に日本維新の会を離党  
地域活動/消防団・少年輔導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

## 編集後記 Editors note

2月8日に投開票がおこなわれた衆議院議員総選挙は、自民党の歴史的な大勝で終わった。ちなみに、市民のみなさんは投票する際、選挙公報は読まれているだろうか。これまで京都市では、市政協力委員らに選挙公報の戸別配布を依頼し、市内の約9割の世帯に配布してきた。しかし、昨夏の参議院議員選挙で民間業者に初めて配布を委託したところ、多数の不配などが発覚したため、今回の選挙では新聞折り込みを採用したが、市内の約3割の世帯への配布にとどまっている。市は今後も配布方法の検討を進めていくとしている。

## 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1  
Tel 075-493-6564  
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com

@sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei